ほけんだより６月

宮城県立西多賀支援学校
保健室
２０２０/６/１

小・中・高等部のみなさん，進級おめでとうございます。

何度も臨時休校の期間が延長になり，お家での生活が長く続きましたね。ようやく今日から学校が再開されることになりました。久しぶりに友達や先生と会えてうれしい反面，まだまだ新型コロナウイルスについては不安なこともあるかと思います。みなさんが安心して登校できるよう，学校でもさまざまな対策を行いますので，ご協力をお願いします。

今年度も，みなさんの元気をサポートできるよう，健康や保健に関する情報を「ほけんだより」をとおして発信していきますので，よろしくお願いします。

新型コロナウイルス感染症への対応について



学校再開にあたり，みなさんに協力してほしいことが４つあります。

①手洗い

ごはんを食べる前やトイレの後などは石けんでよく手を洗ってください。

手を洗うのが難しい場合は，先生に手指用のアルコールを手に出してもらい，よくすりこみましょう。

②換気

１時間おきに３～５分くらい窓を開けて換気を行います。

寒い日もあるかもしれないので，お家の人と相談して，上着を１枚学校に置いておくなどの工夫をするとよいかもしれません。



③マスク



学校では基本的にマスクをつけて過ごしてください。

お家でマスクが用意できないときは，学校の玄関に置いてあるものを使用してください。

④検温

毎朝，登校前に検温をしてきてください。３７．５℃以上あるとき，せきやのどが痛いなどの風邪のような症状がある場合には，無理をせずお家で休みましょう。



学校でもこまめに健康観察を行います。

その他にも，ドアノブやスイッチ，机など，みなさんがよく触れる場所は放課後に先生たちで消毒を行います。

しばらく不便な生活が続きますが，みんなで協力して乗り越えましょう！！

健康診断について



小学部の発育測定（身長・体重・視力・聴力）は　６／１７（水）

高等部の発育測定（身長・体重・視力・聴力・色覚）は　６／２３（火）に実施します。

（個別にできる範囲で行います。）

また，休校期間中に予定されていた各種検診・検査などはすべて延期となりました。日程は決まり次第連絡します。

今年度お世話になる校医の先生方を紹介します。



○内科校医	小林　康子先生（仙台西多賀病院）
○歯科校医	佐々木　俊明先生（スマイルハートささき歯科）
○耳鼻科校医	橋本　省先生（仙台医療センター）
○眼科校医	和田　裕子先生（わだゆうこ眼科クリニック）

＊裏面もご覧ください。

保護者の皆様へ

新型コロナウイルスの感染拡大により，臨時休校の期間が長期にわたりました。
本日より学校再開となりますが，保護者の皆様もまだまだ不安なお気持ちのことと思います。
本校においても，児童生徒の健康管理や感染防止に向けた対策を考え，学校再開に向けた準備を進めてまいりました。
当面，校内での感染リスクをより低減させるため，以下のような対策を実施してまいります。

〇石けん等による手洗いの励行
こまめな手洗いを徹底します。
（水道での手洗いが難しい児童生徒については，アルコールジェルを用いた手指消毒を徹底します）

〇毎朝の検温・風邪症状の確認
毎朝，ご家庭での検温をお願いします。「健康観察カード」に記入の上，登校する際，お子さんに持たせてください。
また，学校においても登校時や下校時に養護教諭等が検温を行います。
３７．５℃以上ある場合は，教室には入室させず，早退をお願いすることになります。

〇教室のこまめな換気
常時換気を行います。日によっては寒い場合もありますので，衣服による温度調節にご配慮ください。

〇せきエチケット（マスクの着用）
マスク着用可能な児童生徒については，原則着用をお願いします。
ご家庭で準備ができない場合には，学校にて配付します。
（本日，国から配付の布製マスクも一人につき２枚ずつお配りしました。）
※これからの季節，マスクの着用による熱中症も心配されます。
こまめに水分補給をさせるなど，熱中症予防の観点からも十分注意してまいります。

以上のことは，本日の始業式の中でも児童生徒にお話しました。
その他，校舎内の消毒（ドアノブや手すり，スイッチなど）も児童生徒下校後に教員で実施します。
ご家庭においても，免疫力を高めるため，十分な睡眠やバランスの取れた食事を心掛けるよう，お願いいたします。
万が一，児童生徒やご家族で，感染が判明した場合や，濃厚接触者と特定された場合には，速やかに学校へ連絡をお願いいたします。
また，当面，発熱や風邪症状がある場合においても，その症状が治癒するまでは**出席停止**として取り扱うこととなります。決して無理をさせず，自宅での休養をお願いします。
その他，学校再開にあたり，個別にご相談等がございましたら，遠慮なくお話ください。

児童生徒の命と健康を守るため，皆様のより一層のご協力をよろしくお願いいたします。